

CHIKUMAGAWA

WINE DAYS

PROJECT

千曲川ワインデイズ



CHIKUMAGAWA WINE DAYS 実行委員会

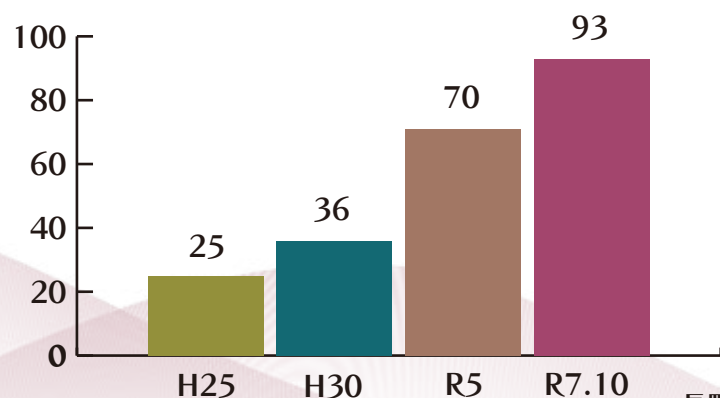




【NAGANO WINE】と【KOMORO WINE】のいま

現 在、NAGANO WINE は大きな盛り上がりを見せています。県内のワイナリー数は、2025 年 10 月末の時点で 93 軒のワイナリーがあり、日本一の山梨（98 軒）に迫る勢いです。

千 曲川ワインバレーはこの成長の中心的な役割を果たし、産地ブランド化やプロモーション活動を通じて NAGANO WINE の発展を支えています。小諸市でも、自身のブランドを持つ造り手が 10 を超え、今後も増える見通しです。



長野県の
ワイナリー数は
12 年間で約 4 倍！

長野県産業労働部 産業技術課 調べ





【NAGANO WINE】と【KOMORO WINE】のいま

その一方で、「産地としての魅力をいかに発信し、いかに選ばれる産地になれるか」という課題にも直面しています。

多くのワイナリーが生まれ、それぞれのワインが生まれるなかで、小諸や千曲川ワインバレーの造り手と、その手による高品質なワインを広く知ってもらい、楽しんでもらうことが重要になっています。



NAGANO WINE 公式 HP より



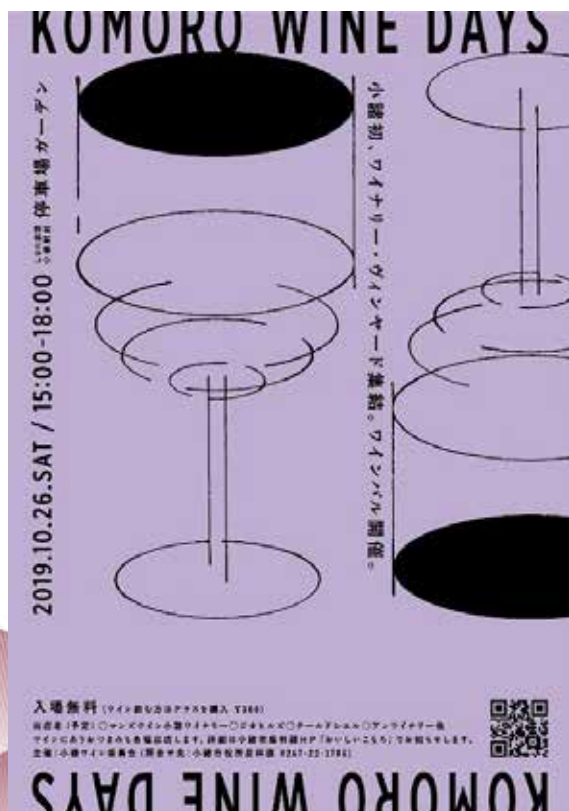
CHIKUMAGAWA WINE DAYS PROJECT

千曲川ワインデイズ



遺産
Legacy

KOMORO WINE DAYS



2018年9月に始まったKOMORO WINE DAY（当初は「DAYS」ではありませんでした）は、地域活性化と地元ワインの普及を目的に、地域ブランドのデザインを主題とした講演・トークセッション、ワイナリー・ヴィンヤード見学と試飲会の二部制で開催。

翌年には駐車場ガーデンで「造り手との交流を
楽しみながら地元ワインを味わう」形に
進化しましたが、初回に参加したのは
たった5人の造り手でした。





KOMORO WINE DAYS



小 諸の造り手に新たな仲間が加わるにつれ、楽しめるワインも増え、来場者数も大きくなりました。試飲や販売に加え、地元食材とのペアリングや、地元アーティストによるパフォーマンス、ゲストによるトークショーなど多彩な企画を展開し、たくさんのファンができました。



直 近では、千曲川ワインバレーの21の造り手と、13の飲食店が集まり、この地域の「食と文化」を伝えるイベントとして盛り上がりを見せています。





KOMORO から CHIKUMAGAWA へ



小 諸に限らず、千曲川ワインバレーでは、「生産量の少なさ」「認知度獲得の難しさ」など、マクロワイナリーであるがゆえの弱点を抱えた造り手が多くいます。その一方で、**確かな技術と熱い想い**を胸にそれぞれが**その地域のテロワール**を活かしながら、上質なワインをつくりつづけています。

千 曲川ワインバレーに綺羅星の如く集まる魅力的なワイナリーとその造り手を「ひとつの大きな産地として魅力発信する場」がつくれたら ...。

それぞれひとつひとつでは、埋もれてしまうかもしれない個性的なワイナリーが一堂に会することで、**魅力的な「ワイン産地」**としてその上質さをこれまで以上は多くの方に届けたいと考えています。



CHIKUMAGAWA

WINE DAYS

PROJECT

千曲川ワインデイズ



狙い
Purpose

CHIKUMAGAWA WINE DAYS



KOMORO WINE DAYS で培ってきた経験と、造り手の一体感・熱い想い、ワインラバーの皆さんとの繋がりをもとに、「CHIKUMAGAWA WINE DAYS」開催に次のとおり、取り組みます。

1. 開催目的

千曲川ワインバレーの造り手と上質なワインが集まるイベント、それらのテロワールを体験できるアクティビティを企画し、「このエリアのワインのさらなる普及」「造り手とワインラバーのさらなる交流」「地域の食と文化の発信」「産地のブランド化と認知度向上」を図ります。

千曲川ワインバレーの高品質なワインと造り手の魅力により、この地域が国内外のワインラバーにとって「訪れるべき、選ばれ続けるワイン産地」として確立することを目指します。



CHIKUMAGAWA

WINE DAYS

PROJECT

千曲川ワインデイズ



狙い
Purpose

CHIKUMAGAWA WINE DAYS



2. コンセプト

千曲川ワインバレーの祝日

造り手と集う人の感性が交ざり合う、心豊かな休日

・
・
・

いっときのお祭りではなく、日常の延長線上にある上質な時間。

造り手の想いを受け取り、テロワールとともに
それぞれの感性で楽しんでもいただく。そんな体験をお届けします。



CHIKUMAGAWA

WINE DAYS

PROJECT

千曲川ワインデイズ



狙い
Purpose

CHIKUMAGAWA WINE DAYS



3. キャッチコピー - イベントの価値を、感情のフックとして伝える一言

グラス一杯の物語

・
・
・

「造り手と直接語り合いながら、ワインを選び味わえる」
という体験価値を皆さんに届けたいと考えました。

一杯のワインには、千曲川ワインバレーそれぞれのテロワールや
造り手の物語が込められています。



CHIKUMAGAWA

WINE DAYS

千曲川ワインデイズ

PROJECT



狙い
Purpose



CHIKUMAGAWA WINE DAYS

4. ステートメント - コンセプトをより具体的に説明する文章

晴れの日が多く、涼しい風が吹く
千曲川ワインバレー。
高原の光と風を浴びて、
ワイン用ぶどうが豊かに実ります。

ぶどうをとりまく土壌や気候、
造り手やこの地で生きる人の思い。
それらが交ざり合い、
一杯のワインに宿ります。

個性豊かなワインが、小諸に集まる
「千曲川ワインバレーの祝日」。

造り手と語らい、好きなワインを選び
空の下で、思うままに。

～♪

9月最初の土日は、空けておいてください。



CHIKUMAGAWA

WINE DAYS

PROJECT

千曲川ワインデイズ



狙い
Purpose

CHIKUMAGAWA WINE DAYS



5. イベントロゴ

千曲川ワインバレーを巡り歩き、
様々なワインとテロワールに出会う

・
・
・

シンボルマークに、テロワールの要素を表現しました。

楽しんでいただくのはメイン会場だけではありません。
懐古園を飛び出し、千曲川ワインバレーのそれぞれの地へ。

アクティブで上質な体験が楽しめる、唯一無二のイベントを目指します。



CHIKUMAGAWA

WINE
DAYS

千曲川ワインデイズ



CHIKUMAGAWA WINE DAYS



6. 会場 [メイン] 小諸城址懐古園（酔月城）、 停車場ガーデン
[サテライト] 千曲川ワインバレーの飲食店やワイナリー、ワイン関連施設 等
7. 日時 2026 年 9 月 5 日（土）、6 日（日） 10:00-16:30 [メイン会場]
※会期中は、メインの会場や時間以外でも様々な企画を開催予定
8. 主催 CHIKUMAGAWA WINE DAYS 実行委員会
[小諸商工会議所、（一社）こもろ観光局、小諸ワイン委員会、小諸市]
9. 後援 長野県観光機構 / 長野県ワイン協会 /
信州ワインバレー構想推進協議会

10. 参集範囲・対象

- ・千曲川ワインバレーエリア（※）のワイナリー・ヴィンヤード
- ・千曲川ワインバレーエリアのワインに合う飲食店等の事業者
- ・千曲川ワインバレーエリアの特産品を取り扱う団体や事業者

※小諸市、上田市、佐久市、千曲市、東御市、立科町、青木村、長和町、坂城町、小海町、御代田町、軽井沢町





CHIKUMAGAWA WINE DAYS



11. 主なコンテンツとアクティビティ

- 千曲川ワインバレーワインのグラス試飲、ボトル販売
- 地元食材を扱ったフードやペアリングフードの販売
- メイン会場を飛び出した「テロワール」体験アクティビティ
- 特別ゲストによるトークセッション、地元アーティストの生演奏
- リーデル・ジャパンによるグラステイスティングセミナー
- 千曲川ワインバレー各エリアのPRブースの展開
- オリジナルグラス等のグッズ販売 等

